

【特集】 開館一周年を迎えて
白河文化交流館
コミネス



▲（上から時計回り）
FUKUSHIMA白河版オペラ「魔笛」
ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団
夕涼みコンサート
白河スーパー薪能

コミネス座談会

「開館1周年を迎えて～これからのコミネス」

市民の皆さんとコミネス開館後の1年を振り返りながら、それぞれの立場からの感想や、今後の白河の文化・まちづくりへの思いを語っていただきました。



須藤 厚子 氏
JR白河駅前の蕎麦屋「大福家」(実家)勤務。趣味は、自宅の蔵で夜中にピアノを弾くこと。

青砥 和希 氏
コミュニティ・カフェEMANON準備室長。高校生向けの事業を数多く手がける。

鈴木 和夫 市長

堀内 由起子 氏
ドイツで10年間コレペティートルとして、ドイツ国内の劇場で活躍。昨年帰国し、本市に在住。

志賀野 桂一 氏
コミネス館長

開館1周年を振り返って

司会 (以後「館長」) まもなくコミネス開館1周年を迎えます。

市長 「文化・歴史・伝統をいかしたまちづくり」を市政の柱として、JR白河駅周辺に文化ゾーンの整備を進めてきました。その核となるものができました。開館以来、市民の方から好評をいただいていることも、大変うれしく思っています。

館長 最も心に残った公演を教えてください。

市長 『魔笛』や『新・BS日本のうた』は、ものすごい反響でした。『白河スーパースター新能』も、小峰城を背景にした、白河ならではの素晴らしいパフォーマンスでした。あらゆるジャンルの公演を鑑賞し、どのイベントも印象に残っています。音響について、一流の方々から素晴らしい評価をいただき、自信にもつながりました。

館長 開館と同時に「文化創造都市宣言」をし、3月には文化芸術振興条例を制定、現在は文化芸術振興計画の策定中、とスピード感を持って取り組んでいますね。

市長 国の動きにも連動した仕組みづくりをしています。「創造都市ネットワーク日本」にも加盟し、

これからが本当の意味で、コミネスに魂を吹き込む作業が始まるのではないかと思います。

館長 皆さんはコミネスが開館してどのような体験をされましたか。

須藤 『ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団』・『仲道郁代ピアノリサイタル』を鑑賞し、「ここは本当に白河なのだろうか」と鳥肌が立ちました。

青砥 強く印象に残っているのは魔笛です。オペラは難解なものだと思われていますが、ここでは小中学生が舞台上に立ち、それを家族が食い入るように見ていました。舞台と客席との、あの一体感是他で経験したことが無く、よく覚えていました。

館長 子どもたちが舞台を体験する重要性を、どうお考えですか。

市長 人間を磨くには感性が必要で、若い頃に文化を味わう環境にいたかどうか大きな差になります。子どもたちが輝きを得る場所となる効果があるのではないかと思います。

館長 高校生のためのコミュニティカフェを運営している立場から、たまり場作りと文化芸術の関わりについてお話しただければ。

青砥 高校生の頃、文化に触れる手段は本でした。当時の情景と読

な役割を持っています。それを、誰もが生活しやすいまちづくりにいかしたいですね。

これからの「コミネス」

堀内 オペラを公演するのは大変でしたが、それを可能にしてしまふ場所がコミネスです。個人的には、またオペラをやりたいです。オペラに親しんでもらうためのアウトリーチ活動もしたいですね。

青砥 スーパー新能での現代音楽のようなチャレンジを続けて欲しいと思います。白河にしかないものを文化芸術の舞台にした、刺激的な公演だったので。

須藤 現在、コミネス混声合唱団が活動していますが、市民オーケストラができるといいですね。

市長 様々な方にコミネス自主事業に参加してもらいたいです。

館長 来年は、白河戊辰150周年記念事業として、創作舞台「スペースオペラKEGON」を開催します。これは、世界のすべてに仏が宿るといふ考えをもとに創られたオリジナル作品です。地元の子どもたちも参加しますので、ご期待ください。本日は、有意義なお話をいただき、ありがとうございます。

んだ本の内容は、今でもよく覚えていてます。青春時代の日常の中に舞台や音楽がある町ですと、生まれ育った地域が、将来にわたり思い入れとなって残ると思います。

館長 堀内さんは、昨年ドイツから帰国され、現在、本市にお住まいです。コミネス自主事業の目玉として企画した魔笛公演にあたり、誰がドイツ語のオペラを指導するかと困っていた矢先、救世主として現れたのが堀内さんでした。

堀内 15年間ドイツに滞在しました。初めの5年間は学生として、その後10年間は、ドイツ国内の十数の劇場に属して、オペラのコーチであるコレペティートルという仕事をしていました。

館長 外国では、オーケストラと劇場が一体になっていますが、日本では、公共ホールを公演事業者などに貸すことが中心です。堀内さんのお陰で自主事業公演を成功させることができ、コミネスを創造型のホールとして機能させられたのではないかと思います。

コミネスを中心とした文化回廊

市長 まず、「市民の広場」をコンセプトに、図書館を建設しました。敷居が高く感じる図書館を、開かれた広場にしました。館内に喫茶コーナーがあるのも、それが目的です。コミネスは図書館とセットで、誰もが集える、憩いのオープンスペースです。消防団の出初式や成人式に活用したり、様々な団体が様々な目的で使える、まさに集える場所です。

館長 コミネスを中心に図書館や小峰城も含めて、文化の回廊ができあがりつつあります。

須藤 図書館とコミネスができ、人の流れが大きく変わりましたね。歩行者が増えました。催し物があるたびに、家族連れや県内外から食事に来るお客様が増えました。このように多くの方が町の中を動くとなると、まちづくりにも関わってきますよね。コミネスにいらつしやるお客様を、もっと迎えてあげられる体制を作りたいと、お店にいます。

館長 演目によって客層もだいぶ違いますからね。これからは、近隣のお店にも公演内容の情報を共有しなければなりません。さて、青砥さんのカフェでは、以前アウトリーチ活動をさせていただきました。

コミネスのある生活

館長 コミネスが日常生活の一部になってほしいという思いから、定期的・定時に「ワンコイン屋コンサート」を行っています。先月には、浴衣で来場された方に特典がある「夕涼みコンサート」を開催し、楽しみの幅を広げました。また、コミネスの事業企画に市民が参加する「市民クラブ」を本格化しようと動いています。まさに「市民共楽」というコミネスの運営理念の実現をめざしています。

市長 茶道や華道など、特に意識しなくても、我々の生活の中に文化が取り込まれています。また、文化はすべての人を包み込むよう

※1 オペラ稽古では、オーケストラ総譜がピアノ用に集約された楽譜を、できる限りオーケストラの音の響きを表現して弾く。指揮者と組んでの音楽稽古も行い、指揮を的確に理解する感覚と知識が要され、補助的に指揮をすることもある。歌手の練習の伴奏と助言、伊・独・仏・露語などの発音矯正の手助けは、最も重要な役割の一つ。歌手やオーケストラ楽器のオーディション伴奏も受け持つ。

※2 ここでは、文化への関心を高めるため、施設にアーティストを派遣し公演活動などを行うこと、の意。

NHK交響楽団 白河特別公演

- 日にち 10月1日(日)
- 時間 午後6時開演
- 入場料 S席 8,000円
A席 7,000円
※特別席・B席は完売
- 出演者 リオ・クオクマン(指揮)
諏訪内晶子(ヴァイオリン)
NHK交響楽団(管弦楽)



白河文化回廊事業図書館連携 曾根麻矢子・古楽器に 魅せられて

- 日にち 11月25日(土)
- 時間 午後6時30分開演
- 入場料 無料
- 会場 市立図書館りぶらん(道場小路)
- 出演者 曾根麻矢子(チェンバロ)
- 内容 クープラン&ラモー名曲集



曾根麻矢子&有田正広 チェンバロ&フルート デュオ・リサイタル

- 日にち 11月26日(日)
- 時間 午後2時開演
- 入場料 S席 3,000円
A席 1,500円
- 出演者 曾根麻矢子(チェンバロ)
有田正広(フルート)
- 内容 フルートと通奏低音のためのソナタほか



© Shunichi Atsumi © Hikaru. ☆

公共ホール音楽活性化活動支援事業 「デュエットウ」

- 日にち 12月15日(金)
- 時間 午後6時開演(予定)
- 入場料 S席 2,000円
A席 1,500円
※25歳以下割引あり
- 出演者 木内佳苗・大嶋有加里
(ピアノ)
- 内容 ピアノ連弾



白河文化交流館コミネス 今年度下半期 公演ラインナップ

コミネス友の会会員割引あり。未就学児入場不可(託児サービスあり)。チケット発売日は、お問い合わせください。販売状況により、当日の販売を行わない場合があります。☎コミネス ☎5300



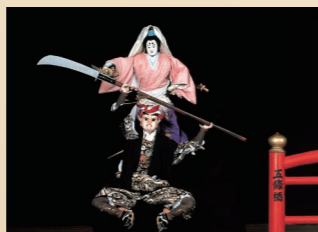
コミネス新春寄席

- 日にち 1月14日(日)
- 時間 午前11時、午後2時30分開演
- 入場料 2,500円
※席種別なし
- 出演者 桂 米助
六華亭遊花
コント青年団 ほか



DRUM TAO 2018 白河公演

- 日にち 2月9日(金)
- 時間 午後6時30分開演
- 入場料 S席 5,500円
A席 4,500円
B席 4,000円
- 見どころ 世界で700万人を動員！美しくも圧倒的な和太鼓パフォーマンス！



淡路人形座 人形浄瑠璃

- 日にち 3月4日(日)
- 時間 午後2時開演(予定)
- 入場料 S席 2,500円
A席 2,000円
※25歳以下割引あり
- 内容 戎舞、人形解説、奥州秀衡有誓姫 鞍馬山の段、鬼一法眼三略の巻 五条橋の段



スペースオペラ KEGON

- 日にち 3月18日(日)
- 時間 午後2時30分開演
- 入場料 S席 3,500円
A席 3,000円
B席 2,500円
※ブロック指定
- 出演者 森山開次(ダンス)
松下 功(作曲・指揮)ほか

ワンコイン屋コンサート情報

入場料 500円
※友の会割引は
ありません

オペラアリアと 私が選んだ歌

- 日にち 10月11日(水)
- 時間 午後3時開演



文屋小百合(ソプラノ) 早坂知子(ソプラノ) 倉本晋児(バス) 堀内由起子(ピアノ)

クリスマス コンサート

- 日にち 12月21日(木)
- 時間 午後2時開演
- 見どころ 「フォルテピアノ」と弦楽器による温かく味わい深いアンサンブルにご期待ください。



デンハーグ ピアノ五重奏団

映画&コンサート

「ミシェル・ルグランと ヌーヴェル・ヴァーグ」



© agnes varda et enfants 1994

- 日にち 1月19日(金)・20日(土)
- 上映作品 「5時から7時までのクレオ」ほか

コミネスの役割

白河文化交流館コミネスは、文化芸術創造のため、人材育成、創造団体との連携、コミネス付属の芸術団体の育成が重要と考え、以下の事業などに取り組んでいます。

創造型公共ホールをめざして

文化芸術を通して〈市民の交流広場〉となり、コミュニティの活性化を図れるよう、多様な舞台芸術鑑賞に加え、地域ならではの創作舞台公演ができる創造型公共ホールをめざしています。また、公共ホールの使命として、積極的にまちづくりにも寄与するため、「アウトリーチ型」の事業に取り組んでいます。

- ◇創作舞台公演
 - ・FUKUSHIMA白河版オペラ「魔笛」(3月20日実施)
 - ・野外公演「白河スーパー薪能」(5月27日実施)
 - ・スペースオペラKEGON(平成30年3月18日(日))
- ◇アウトリーチ事業
 - ・「魔笛」公演に合わせ、出演歌手によるアウトリーチ
 - ・公共ホール音楽活性化活動支援事業(12月13日(水)・14日(木))

今年度から、「白河文化回廊事業」として中心市街地の活性化にも取り組んでいます。

- ◇白河文化回廊事業図書館連携
 - ・ワンコイン屋コンサートに合わせたアウトリーチ 池山由香アルパ×篠原梨恵フルート(4月19日実施)
 - ・「親子でオーケストラと遊ぼう！」に合わせた企画 絵本作家飯野和好さんと遊ぼう(8月5日実施)
 - ・曾根麻矢子 古楽器に魅せられて(11月25日(土))

人材育成講座

文化芸術によるまちづくりと創造型の舞台芸術事業を行っていくため、定期的に人材育成講座を開催しています。舞台芸術に関心のある方・地域の文化芸術事業に関わっている方・公共ホール関係者など、舞台に関心のある方はどなたでも参加できます。事前申込不要、参加費無料。

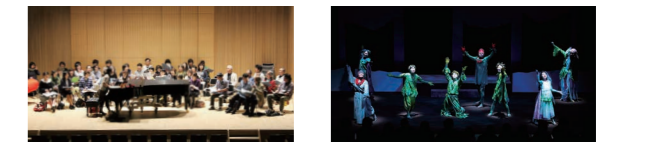
- 9/21(木) 「広告の作り方とSNSの活用」
講師 佐藤 正文 氏(株式会社電通東日本仙台支社次長)
- 10/23(月) 開館記念日企画 講演会×トーク×演奏会
「138億年の音楽史とコミネスの未来」
講師 浦久 俊彦 氏(サラマンカホール音楽監督・作家)
- 11/17(金) 「創作ミュージカルの制作現場」
講師 庄司 武夫 氏(仙台市民文化事業団事業兼演劇振興課長)
- 12/11(月) 「子どもミュージカルの制作現場」
講師 村松 裕子 氏
(演出家、(一社)リトルミュージカルの子どもと創る舞台の総合監修)
- 1月予定 「現代音楽と教育-KEGONにむけて-」
講師 松下 功 氏(作曲家、東京芸術大学副学長)
- 2月予定 「ダンスの世界・スペースオペラKEGONプレトーク」
講師 森山 開次 氏(ダンサー・振付家)

市民活動のお知らせ

- 《童話を演劇にする
コミネス創作ワークショップ》
 - 日時 9月16日(土)/午後1時~、17日(日)/午前9時30分~(午後2時30分~リーディング公演発表※観覧無料)
 - 対象 高校生以上(先着20人)
 - 料金 無料
 - 申し込み・問い合わせ コミネス ☎5300
- 《第3回ハイスクール劇王
高校生短編演劇競技大会》
 - 日時 3月24日(土)/正午開会(予定)
 - 【短編戯曲を募集します】本戦出場の5チームを戯曲審査で選抜します。
 - 募集内容 高校生または相当年齢の方の作品
 - 募集期間 9月11日(月)~11月30日(木)

コミネス混声合唱団 しらかわ演劇塾

昨年9月に発足した合唱団。FUKUSHIMA白河版オペラ「魔笛」に参加し、存在感を示しました。月3回の練習を基本とし、様々なコミネスの主催事業に出演しています。



施設利用案内

大ホール・小ホールのほか、練習室・カギガタモール・ミーティング室があります。ご利用の際は、直接来館のうえ利用許可申請書を提出してください。大ホール・小ホールはご利用予定日の1年前から(舞台練習は1ヶ月前から)、その他の施設は3ヶ月前から申請を受け付けます。

館内レストラン プラッスリー ラ・セゾン

最大40人まで利用できる洋食レストラン。お食事での利用はもちろん、楽屋へ挽きたてのコーヒーの提供も行います。

- 営業時間(定休日:火曜日)
- ランチ 11:00~14:30
- ティー 14:30~16:00(ラストオーダー 15:45)
- ディナー 17:30~21:30(ラストオーダー 20:45)
- 土・日・祝 11:00~21:30(ラストオーダー 20:45)
- お問い合わせ ☎2387(レストラン直通)